

精神保健ソーシャルワーク実習指導 I 評価ルーブリック

評価項目	観点	A (23点)	B (21点)	C (16点)	D (1つでもあてはまれば不合格)
精神保健福祉に係る制度・施策、機関・施設について理解できるようになる (D)。	精神保健福祉に係る制度・施策、機関・施設について理解できているか。	精神保健福祉に係る制度・施策、機関・施設について十分に理解できている。	精神保健福祉に係る制度・施策、機関・施設について一部に問題はあるが、ほとんど理解できている。	精神保健福祉に係る制度・施策、機関・施設について一部理解できているが、ほとんどの部分で理解できていない。	精神保健福祉に係る制度・施策、機関・施設について全く理解できていない。
精神保健福祉士の実習の意義、精神障害者の現状、生活の実態、生活上の困難を説明できるようになる (D)。	精神保健福祉士の実習の意義、精神障害者の現状、生活の実態、生活上の困難を説明できているか。	精神保健福祉士の実習の意義、精神障害者の現状、生活の実態、生活上の困難を十分に説明できている。	精神保健福祉士の実習の意義、精神障害者の現状、生活の実態、生活上の困難を一部に問題はあるが、ほとんど説明できている。	精神保健福祉士の実習の意義、精神障害者の現状、生活の実態、生活上の困難を一部説明できているが、ほとんどの部分で説明できていない。	精神保健福祉士の実習の意義、精神障害者の現状、生活の実態、生活上の困難を全く説明できていない。
実習の動機と課題を検討し、実習の目標及び目標達成のための行動計画を立てられるようになる (D)。	実習の動機と課題を検討し、実習の目標及び目標達成のための行動計画を立てられているか。	実習の動機と課題を検討し、実習の目標及び目標達成のための行動計画を十分に立てられている。	実習の動機と課題を検討し、実習の目標及び目標達成のための行動計画を一部に問題はあるが、ほとんど立てられている。	実習の動機と課題を検討し、実習の目標及び目標達成のための行動計画を一部立てられているが、ほとんどの部分で立てられていない。	実習の動機と課題を検討し、実習の目標及び目標達成のための行動計画を全く立てられていない。
対人援助職に求められる倫理、価値、基本的態度について理解し、自らの行動や思考に反映させることができるようになる (D)。	対人援助職に求められる倫理、価値、基本的態度について理解し、自らの行動や思考に反映させることができているか。	対人援助職に求められる倫理、価値、基本的態度について理解し、自らの行動や思考に反映させることが十分にできている。	対人援助職に求められる倫理、価値、基本的態度について理解し、自らの行動や思考に反映させることが一部に問題はあるが、ほとんどできている。	対人援助職に求められる倫理、価値、基本的態度について理解し、自らの行動や思考に反映させることが一部できているが、ほとんどの部分でできていない。	対人援助職に求められる倫理、価値、基本的態度について理解し、自らの行動や思考に反映させることが全くできていない。